



## 製品安全データシート

製品名 Loctite 638

初版 平成6年3月1日

改訂 平成21年10月6日

管理番号: 153473-9

## Product Safety & Regulatory Affairs

### 1. 化学物質等及び会社情報

製品コード: 153473  
製品名: Loctite 638  
会社名: ヘンケルジャパン株式会社  
住所: 東京都品川区東品川 2-2-8 スフィアタワー天王洲  
電話番号: 045-758-1820 (ヘンケル技術センター コールセンター)  
ファックス番号: 045-758-1826 (ヘンケル技術センター コールセンター)

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

皮膚腐食性/刺激性 区分 1A  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 1  
水生環境有害性(急性) 区分 2

\*記載がないものは分類対象外または分類できない

#### GHS ラベル要素

##### 絵表示



##### 注意喚起語 危険

危険有害性情報 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

重篤な眼の損傷

水生生物に毒性

##### 使用上の注意

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

保護手袋及び保護眼鏡/保護面を着用すること。

取り扱い後は良く洗うこと。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

環境への放出を避けること。

##### 応急処置

皮膚にかかった場合: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。

皮膚を流水/シャワーで洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。



## 製品安全データシート

製品名 Loctite 638

初版 平成6年3月1日

改訂 平成21年10月6日

管理番号:153473-9

### Product Safety & Regulatory Affairs

直ちに医師に連絡すること。

汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。

飲み込んだ場合：口をすぐにすすぐこと。無理に吐かせないこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

保管及び廃棄方法 施錠して保管すること。

内容物/容器を適切に廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

#### その他

##### 最重要危険有害性

分類の名称： 分類基準に該当しない

物理的及び化学的危険性： 僅かに引火性がある。

人の健康に対する有害性： 眼及び皮膚に刺激性がある。吸入した場合気道等刺激する可能性がある。皮膚の敏感な人が長時間若しくは繰返し接触すると皮膚に炎症を起こす恐れがある。

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物： 混合物

化学特性： 接着剤

#### 危険有害成分及び濃度

成分	w t %
ポリウレタンメタクリレート樹脂	50~60
ヒドロキシアルキルメタクリレート	20~30
アクリル酸*	9.2
メタクリル酸*	1.4
キュメンヒドロパーオキシド	
(1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)	1.5

\*労働安全衛生法通知対象物質

### 4. 応急処置

皮膚にかかった場合：直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。



## 製品安全データシート

製品名 Loctite 638

初版 平成6年3月1日

改訂 平成21年10月6日

管理番号: 153473-9

## Product Safety & Regulatory Affairs

汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。

飲み込んだ場合：口をすぐにすすぐこと。無理に吐かせないこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

### 5. 火災時の措置

消火方法： 火元への燃焼元を絶ち、適切な保護具（耐火服、手袋、自呼吸式マスク）を着用し指定消火器を使用して風上から作業する。燃焼時に発生した蒸気は吸入しないようにする。

消火剤： 炭酸ガス、泡、粉末又は、水噴霧

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項： 直ちに換気を行う。付近の着火源・高温体及び可燃物を素早く取り除く。少量の場合は、紙タオルやウエス等で拭き取る。

環境に対する注意事項： 下水等に流れ出ないように流出防止を図る。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策： 保護具を着用し眼や皮膚に接触しないよう又、蒸気の吸入を避ける。

注意事項： 通常換気

安全取扱注意事項： 特になし。

保管 技術的対策： 一度使用した液は容器に戻さない。

保管条件： 直射日光の直射を避け、通風のよいところに保管する。

又、消防法に基づいて適切に保管する。

容器包装材料： 現容器にて保管する。

### 8. 暴露防止及び保護措置

保護具： 局所排気装置又は、呼吸保護具

保護手袋（ゴム又はプラスチック製）、安全眼鏡又は、ゴーグル。

### 9. 物理的及び化学的性質

外観： 緑色液体

臭い： 刺激臭

pH： データ無し

融点/凝固点： データ無し

沸点： データなし

引火点： 100℃以上

自然発火温度： データ無し



## 製品安全データシート

製品名 Loctite 638

初版 平成6年3月1日

改訂 平成21年10月6日

管理番号: 153473-9

### Product Safety & Regulatory Affairs

燃焼又は爆発範囲: データ無し

蒸気圧: 400Pa (3mmHg) 未満

蒸気密度: データ無し

比重: 1.05

溶解性: 水に僅か

オクタノール/水分配係数: データ無し

分解温度: データ無し

#### 10. 安定性及び反応性

安定性: 通常の使用においては安定。

特定条件下で生じる危険な反応: 特に無し

危険有害な分解生成物: データ無し

#### 11. 有害性情報

眼、皮膚と接触すると刺激性がある。吸入により気道に刺激性がある。飲み込んだ場合僅かに有害性がある。長時間または繰り返し触れると炎症を起こす恐れがある。

急性毒性 (経口): 各成分のデータ

アクリル酸 区分4

メタクリル酸 区分4

急性毒性 (経皮): 各成分のデータ

アクリル酸 区分3

メタクリル酸 区分3

急性毒性 (吸入: 蒸気): 各成分のデータ

アクリル酸 区分3

急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト): 各成分のデータ

アクリル酸 区分4

皮膚腐食性/刺激性: 各成分のデータ

アクリル酸 区分1A

メタクリル酸 区分1A

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 各成分のデータ

アクリル酸 区分1

メタクリル酸 区分1

標的臓器/全身毒性 (単回暴露): 各成分のデータ

アクリル酸 区分1(呼吸器)、 区分2(肝臓)



## 製品安全データシート

製品名 Loctite 638  
初版 平成6年3月1日  
改訂 平成21年10月6日  
管理番号: 153473-9

### Product Safety & Regulatory Affairs

メタクリル酸 区分3(気道刺激性)

標的臓器/全身毒性(反復暴露): 各成分のデータ

アクリル酸 区分1(呼吸器)

メタクリル酸 区分1(神経系、肝臓、腎臓、副腎)、区分2(呼吸器)

#### 12. 環境影響情報

現時点で製品としてデータ無し

水生環境有害性(急性): 各成分のデータ

アクリル酸 区分1

メタクリル酸 区分3

#### 13. 廃棄上の注意

都道府県条例に基づき焼却するか、産業廃棄物として許可を受けた専門業者に委託する。

#### 14. 輸送上の注意

UN Number: 無し

IATA: 該当しない

IMO: 該当しない

荷役作業は丁寧慎重に行い、包装容器を破損、転倒しないように取扱う。

取扱いに際しては、必ず保護具を着用して作業する。

そのほか、危険有害性の要約、取扱い及び保管上の注意、安全性及び反応性の項を参照するほか、関係法令の定めるところに従う。

#### 15. 適用法令

消防法: 第4類第3石油類

労安法: 名称等を通知すべき有害物(アクリル酸、メタクリル酸)

PRTR法: 第1種指定化学物質(政令番号4-アクリル酸、政令番号415-メタクリル酸、

政令番号440-1-メチル-1-フェニルエチルヒドロパーオキシド)

毒劇物法: 該当しない



## 製品安全データシート

製品名 Loctite 638

初版 平成6年3月1日

改訂 平成21年10月6日

管理番号: 153473-9

## Product Safety & Regulatory Affairs

### 16. その他の情報

参考文献: 153473-8 120638-7 60007-6 120638  
JIS Z 7250 : 2005

### 本 MSDS の内容に関するお問い合わせ :

ヘンケルジャパン株式会社  
製品安全性及び規制業務担当  
横浜市磯子区新磯子町 27-7  
Tel: 045-758-1780  
Fax: 045-758-1771  
作成者 近藤 由紀子

### 本製品の技術的なお問い合わせ :

ヘンケルジャパン株式会社  
技術サービスグループ  
横浜市磯子区新磯子町 27-7  
Tel: 045-758-1810  
Fax: 045-758-1753

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので取扱いには十分注意して下さい。この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。又、注意事項は通常の実用を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。